

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の 氏名)	エネサーブ株式会社 代表取締役社長 井上 博司
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在 地)	滋賀県大津市月輪二丁目19番6号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☒ 特別高压 ☒ 高压 ☒ 低压(電力) ☒ 低压(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	総合エネルギーサービス業 1. 電気設備の保守・点検代行サービス業務 2. 電力小売事業 3. 電力負荷平準化、省エネルギー化、ESCO事業およびCO2削減化に関する調査、実施案の策定、提案と実施 4. 大型リチウムイオン電池システムの販売、施工 5. 分散型自家用発電装置(コージェネ発電システムを含む)の販売、施工、整備 6. そのほかエネルギー関連の総合サービス ・大津エネルギーセンター(滋賀県 11,900kW)、綾部エネルギーセンター(京都府 15,000kW)の自社発電所ならびに他社から購入の電力と組み合わせ、現在、東北電力・東京電力・中部電力・関西電力・中国電力・九州電力管内において電力供給を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力小売事業部門
	連絡先	電 話 番 号	06-6623-0001
		ファクシミリ番号	06-6623-0020
		電子メールアドレス	jukyu@eneserve.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		電力小売事業部門
	連絡先	電 話 番 号	06-6623-0001
		ファクシミリ番号	06-6623-0020
		電子メールアドレス	jukyu@eneserve.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2023 年 09 月 01 日 ~ 2024 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: https://www.eneserve.co.jp/	
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	☒ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	☒ その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	24.50	32.28

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.344	0.465
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.323	0.323
調整後CO ₂ 排出係数	0.446	0.638

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

前々年度と同様に太陽光発電を主とした再生可能エネルギーにより発電した電力を調達し、CO₂排出係数削減に努めましたが、電気の調達に苦慮したことから前々年度より調達先を変更したことで、前々年度よりも排出係数が増加する結果となりました。
CO₂排出係数の低い電源からの電気の調達を図ることにより、更なる温室効果ガスの排出量削減に努めていきます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	6,403	8.99%	7,465	10.75%
(FIT電気)	6,403	8.99%	7,465	10.75%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前々年度と同様に太陽光発電所や水力発電所等からの電力調達を実施しております。
引き続き、再生可能エネルギー利用割合の増加に努めていきます。

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

都内に供給する電力に関しては、未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給は行っておりませんが、廃棄物発電からの電力調達の取り組みを進めてまいります。
他エリアでは、自社発電所において発電時に発生する排風を利用した風力発電を行っており、未利用エネルギーの活用に取り組んでおります。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

- ・都内に供給する電力に関しては、自社等の発電設備を保有しておりません。
- ・関西地域に保有する自社発電所においては、日常巡視点検により異常の早期発見に努め、効率の良い運転を追求しております。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・エネルギー使用量・CO2排出量の見える化を図り、省エネ等を検討していただくため、自社開発したエネルギー・CO2計測システム【G-Pacs】を都内の電気需要者に設置しております。
- ・環境価値の高い電力の販売を通じて、電気需要者に地球温暖化に関しての関心を高めていきます。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・グリーン電力証書の発行事業を行っております。
- ・省エネ法の特定期間事業者を対象に、省エネに関する助言・提案などを行うエネルギー管理支援業務を行っております。
- ・夏はクールビズ、冬はウォームビズを実施し、適正空調を夏は28℃、冬は20℃の設定とし、省エネ・CO2削減に努めています。また、執務室ドアの常閉、節水、ムダな照明の排除など、エネルギー使用を総合的に見直す活動を継続して取り組んでいきます。
- ・綾部エネルギーセンターにおいて、発電時に発生する排風を利用した風力発電を実施しております。
- ・営業車をEV車へ順次切り替えを行ってまいります。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	0.000	100.00%	100.00%	0.000	100.00%	100.00%
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	0.554	41.49%	9.09%	0.503	8.50%	5.21%
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

非化石証書を購入し、FIT電気に環境価値を付与して、調整後CO₂排出係数が0のメニューAとして販売しております。